

しわす：万葉集頃集のころから「シハス」と呼ばれていたとの説もある

 **感謝の集い** 
2年ぶりの集会

森の里小学校では、家庭・地域の皆様のご協力をいただ
いて、教育活動の充実を進めております。

12月13日（月）に家庭・地域ボランティアの皆様
に子ども達から感謝の気持ちを伝える「感謝の集い」を
開催しました。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影
響により直接手渡すことはできませんでしたが、今年
は感染症対策を徹底し、5・6年生は会場で、1～4年
生までは教室（リモート）で「感謝の集い」に参加し
ました。

子ども達の学習や生活を陰で見守り、支えてくださ
っているボランティアの皆様へ深く感謝しております。

今回、感謝状を渡したボランティアは以下の皆さん
です。

- ☆放課後居場所づくり支援事業「どんぐりの森」の皆さん
- ☆森のくまさん見守り隊（登校見守り活動）の皆さん
- ☆登校見守りボランティア（家庭・保護者）の皆さん
- ☆学校図書館活性化事業「図書ボランティア」の皆さん
- ☆朝作文ボランティアの皆さん
- ☆スケートボランティアの皆さん



感謝状を読み上げる児童会長



ボランティアを代表してあいさつ(村上さん)



感謝状を手渡される入賞者

**あいさつ・いじめ防止
標語コンクール**

今年度も新型コロナウイルスの影響により、ほとん
どのPTA行事を中止としましたが、「あいさつ・いじ
め防止『標語コンクール』」については実施するこ
うことができました。

標語の選考については、PTA三役の皆さんに在宅で行って
いただき、ご協力いただきました。感謝の集いの後半
で、表彰式を行い、最優秀賞と優秀賞に選ばれた児
童が、国重PTA会長より賞状を手渡されました。
12月13日に各部門の入賞者と入賞作品をお知らせ
しましたが、学校だよりでも最優秀賞の標語をご紹
介いたします。

選ばれた標語を通して、森の里小学校の「あいさつ」
が今まで以上によくなること、「いじめ防止」が今
後も継続されることを願っています。

<あいさつ部門 最優秀賞>

低学年の部 伊勢 ひまりさん (1年) 「ふしぎだよ えがおになれるね ありがとう」

高学年の部 磯村 克之 さん (5年) 「マスクでも えがおとおじぎで あいさつだ」

<いじめ防止部門 最優秀賞>

低学年の部 畑野 利佳 さん (1年) 「いやなこと しぶんもされたら いやだよね」

高学年の部 山口 七海 さん (6年) 「守るから かかえこまずに 話してね」

冬を前にゴミ拾い

児童会の環境委員の子ども達が、小さな森やビオトープのゴミ拾いを行いました。

冬の訪れと、雪が降る前にきれいにしておくことで、来年もよい環境で進めることができそうです。



ゴミを拾う環境委員

12月は多くの出前授業を

6年生の「バレエ」を皮切りに、12月は多くの出前授業を実施しました。



6年生「バレエ」



2～6年生「食育」
(おびひろ市民学)



5年生「チョコレート」

6日(月)は、市内でバレエ教室を主宰している本江恵子先生に来校いただき6年生がバレエ体験を行いました。8日(木)は、株式会社「明治」の方に来校いただき、5年生が「チョコレート」についての学習を行いました。7～10日は緑園中学校の栄養教諭に来校いただき、食育の授業を実施しました。出前授業については、次号でも紹介いたします。

小小連携・小中連携

コロナ禍により、今年度も集合形式の

研修会は実施できませんが、緑園中学校エリアの開西小学校(小小)、緑園中学校(小中)との連携を工夫しながら進めております。

12月6日に、開西小学校エリア実践発表会に全教員がリモートで参加し、開西小学校の2年生と6年生、特別支援学級の授業を参観し、研修を行いました。

また、森の里小学校の玄関ホールに掲示している児童のノート交流コーナーに「中学生のノート」の掲示を始めました。中学生がどんな勉強をしているのか、どんなノートをつくっているのか、特に高学年の子ども達にとっては中学校に向けて、よい刺激になることを期待しています。



リモートで授業参観

